

小川小・橋小

統合準備委員会だより

【第3号】



このたよりは、小川小学校と橋小学校による統合小学校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。今号では、第3回及び第4回統合準備委員会の様子をお送りいたします。

第3回統合準備委員会を開催

11月12日(木)に第3回統合準備委員会を開催しました。今回は、統合小学校の設計に生かすため、平成27年2月に竣工した小美玉市立竹原小学校の施設視察を行いました。



竹原小学校施設概要

名 称	小美玉市立竹原小学校
所 在 地	小美玉市竹原571番地
構造・階数	鉄筋コンクリート造3階建
竣工年月	平成27年2月
校地面積	17,149㎡
延床面積	4,097㎡
主要諸室	1階 昇降口、家庭科室、図工室、地域交流室、多目的室、職員室、校長室、保健室、相談室、放送室 2階 普通教室(6)、特別支援教室(3)、図書室、コンピュータ室、多目的室 3階 普通教室(6)、理科室、音楽室、更衣室

竹原小学校校舎



- 特 徴
- ・外装は、竹原小の掲げる「明るく 本気で たくましく」をイメージし、明るく温かみのある暖色を使用し、縦のラインを強調したデザインとしています。
 - ・内部空間は、できるだけ木質建材と木製家具を採用し、温もりがあり、落ち着いた雰囲気としています。
 - ・低学年の児童が階段を使うことになるため、勾配を通常よりも緩やかにし、手すりを2段設置するなど、安全面にも配慮した学校となっています。

視察の様子



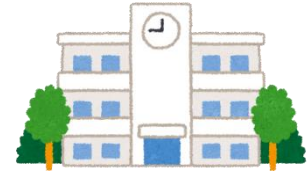
第4回統合準備委員会を開催

11月27日（金）に第4回統合準備委員会を開催しました。設計プランD案の説明の後、前回の竹原小学校視察を生かしながら、統合小学校の基本設計について協議を行いました。



【 議 事 内 容 】

(1) 基本設計プランについて



設計プラン提示(設計コンサルタント説明)

D案 3階建て

(前回の委員会で提案したA案、B案の優れた面を集約)

○主な変更点

- ・ 登下校の児童の安全を考慮し、敷地への進入路を東側県道として歩行者動線を2ヶ所とする（登下校の時間帯では、歩行者動線と車両動線を分離）
- ・ 放課後子どもプランを校舎内に設置
- ・ 普通教室の面積増加
- ・ 新しい学習スタイルに対応した部屋を増加
- ・ オープン型の多目的スペースを学年毎に1つ設置
- ・ 校舎内の諸室の配置を変更



協議の中での主な意見や質問

- ・ 校舎内の死角が少なく、子供達が落ち着いて学習できる空間にしていきたい。
- ・ 階段の配置は、災害時の避難や平常時の児童の移動を考慮した位置が良いと思う。
- ・ 子供達の集中力を高めるためには、クローズ型の多目的教室がある方が良いのではないか。
- ・ 校舎の設計については、慎重に考えていかななくてはならない。そのようにしないと、将来に様々な問題が出てくるのではないかと思う。
- ・ 学校現場の現状や意見を尊重していくべきだと思う。

協議結果

統合準備委員会の方向性

- ・ 学校現場の現状や意見を更に設計へ反映させ、プランの検討を行う。
- ・ 進入路の歩行者動線と車両動線については、更に検討を重ねる。

※会議の議事録等は、市ホームページで公開しております。
<http://city.omitama.lg.jp/7106.html>

今回の統合準備委員会は、平成28年1月の開催予定となります。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問合せください。

発行：小川小学校・橘小学校統合準備委員会

(事務局) 小美玉市教育委員会

学校教育課 学校づくり推進室

〒311-3492 小美玉市小川4-11

電話 0299-48-1111 (内線2216・2212)

Eメール gakko@city.omitama.lg.jp